

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	ライティング実習		担当教員	遠藤 功之	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
撮影の基本である照明技術の基礎を学習します。シンクロ撮影、高速撮影、バウンス光などの照明の知識や技術を実践を通して学びます。					
到達目標					
目的に合わせたライティング（光の質など）を理解する。					
授業内容					
1, 2	スタジオ・機材説明				
3, 4	ストロボの使用方法について				
5, 6	ストロボの生光・パラソル・ボックス・ディフューズの違い				
7, 8	ポートレート撮影①				
9, 10	ポートレート撮影② 2チームに分かれモデル撮影				
11, 12	ポートレート撮影③ モデル撮影				
13, 14	ポートレート撮影④ ②と③の復習				
15, 16	ストロボ2灯ライティング				
17, 18	2灯ライティング使用しグラス撮影				
19, 20	2チームに分かれライティングでのグラデーションの作り方				
21, 22	パラソル・ディフューズ・生光のミックス撮影 箱				
23, 24	パラソル・ディフューズ・生光のミックス撮影 グラス				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	パラソルでの2灯撮影①				
29, 30	パラソルでの2灯撮影②				
31, 32	ボックスディフューズでの撮影①				
33, 34	ボックスディフューズでの撮影②				
35, 36	ボックスディフューズでの撮影③ ①と②の復習				
37, 38	真俯瞰撮影・2灯ライティング①				
39, 40	真俯瞰撮影・2灯ライティング②				
41, 42	天トレライティングでの撮影① 光の流れ				
43, 44	天トレライティングでの撮影② 光の流れ				
45, 46	他科との合同授業 ポスター・POP撮影				
47, 48	他科との合同授業 ポスター・POP撮影				
49, 50	他科との合同授業 ポスター・POP撮影				
51, 52	他科との合同授業 ポスター・POP撮影				
53, 54	他科との合同授業 ポスター・POP撮影				
55, 56	他科との合同授業 ポスター・POP撮影				
57~60	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	フィルム撮影		担当教員	阿部 和美	
実務経験	写真事務所に勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
フィルムカメラ（銀塩カメラ）での撮影やモノクロ・カラー・ネガ・ポジの知識、現像の基礎、紙焼き印画紙の使用方法などを、撮影や暗室での作業の中で学びます。					
到達目標					
カメラやフィルムの仕組みを理解する。					
授業内容					
1, 2	カメラの仕組み				
3, 4	ディロールの使い方 フィルム撮影				
5, 6	35ミリフィルムの現像方法				
7, 8	35ミリフィルムのベタ焼き・プリント				
9, 10	35ミリフィルムのプリント				
11, 12	35ミリフィルムのプリント（覆い焼きと焼き込み）				
13, 14	構図概論				
15, 16	多重露光とその仕組み				
17, 18	35ミリフィルムのプリント				
19, 20	多重露光				
21, 22	プリント				
23, 24	発表会				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	kodak No. 2ブローニーでの撮影体験				
29, 30	中判フィルムの現像とプリント				
31, 32	ハッセルブラッドの使い方と撮影				
33, 34	中判フィルムの現像とプリント				
35, 36	フォトモンタージュ② 印画紙上での多重露光				
37, 38	ソラリゼーション				
39, 40	ピンホールカメラ製作				
41, 42	ピンホールカメラでの撮影とプリント				
43, 44	ペンジュラム撮影 フィルム現像				
45, 46	プリント				
47, 48	モノクロでのポートレート				
49, 50	フィルム現像 ベタ焼き				
51, 52	プリント				
53, 54	大判フィルムカメラでの撮影				
55, 56	大判フィルムの現像とプリント/鶏卵紙作り				
57~60	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	フォトプラン		担当教員	阿部 和美	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	前期	授業形態	実習
授業数	前期13	単位数	前期2	必須／選択	必須
授業目的と概要					
写真を通して見た人に何を伝えたいのか、コンセプト（ねらい）・撮影方法・展示についてプランを作成し撮影します。					
到達目標					
言葉よりインパクト（伝える力）のある写真を撮り表現する					
授業内容					
1	オリエンテーション・進級制作の制作方法				
2	進級制作テーマの決定				
3	写真で表現するための基礎知識：露出				
4	写真で表現するための基礎知識：シャッタースピード				
5	写真で表現するための基礎知識：絞り				
6	写真で表現するための基礎知識：焦点距離				
7	写真で表現するための基礎知識：構図				
8	写真で表現するための基礎知識：風景写真				
9	写真で表現するための基礎知識：ポートレート				
10	写真で表現するための基礎知識：物撮り				
11	進級制作についての個人面談				
12	進級制作についての個人面談				
13	前期まとめ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	創作写真実習 I		担当教員	小野寺 真希	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
写真を通じ、いかに相手に自分の考えや想いを伝えられるかを考えながら撮影します。さまざまな撮影技法を習得しながら、個性あふれるオリジナルの作品を制作します。					
到達目標					
カメラ、写真の基本を習得し、自分が撮りたい写真がどのような写真なのかを探し出す。					
授業内容					
1, 2	カメラ基礎①				
3, 4	カメラ基礎②				
5, 6	機材の使い方①				
7, 8	機材の使い方②				
9, 10	実習・イメージ作り				
11, 12	実習・イメージ作り				
13, 14	実習・イメージ作り				
15, 16	実習・イメージ作り				
17, 18	実習・イメージ作り				
19, 20	実習・イメージ作り				
21, 22	実習・イメージ作り				
23, 24	実習・イメージ作り				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	実習・イメージの具現化				
29, 30	実習・イメージの具現化				
31, 32	実習・イメージの具現化				
33, 34	実習・イメージの具現化				
35, 36	実習・イメージの具現化				
37, 38	実習・イメージの具現化				
39, 40	実習・イメージの具現化				
41, 42	実習・イメージの具現化				
43, 44	実習・イメージの具現化				
45, 46	実習・イメージの具現化				
47, 48	実習・イメージの具現化				
49, 50	実習・イメージの具現化				
51, 52	実習・イメージの具現化				
53, 54	実習・イメージの具現化				
55, 56	実習・イメージの具現化				
57~60	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	フォトマスター検定 I		担当教員	佐々木 博之	
実務経験	写真スタジオ経営。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
写真とカメラに関する知識を習得し、スキルアップや就職などに生かします。					
到達目標					
フォトマスター検定 3級または2級の取得を目指します。					
授業内容					
1	1. 現在のカメラ				
2	2. 少し前のカメラ				
3	3. カメラの分類				
4	4. カメラの各部名称				
5	5. カメラの図記号				
6	6. 画面サイズ				
7	7. カメラの防水・防塵性能				
8	8. 一眼レフカメラのファインダー				
9	9. いろいろなファインダー				
10	34. 光と色 35. 撮影テクニック 36. カメラポジション				
11	10. 測光				
12	前期まとめ				
13	11. 露出と露出量				
14	12. 自動露出				
15	13. ピント/フォーカス/焦点				
16	14. シャッター				
17	17. よく使われるレンズ				
18	18. 写り方が直接見た場合と異なるレンズ				
19	19. レンズの仕様などに関する用語				
20	20. 被写界深度				
21	試験対策 過去問攻略				
22	試験対策 過去問攻略				
23	フォト検答え合わせ				
24	フォト検答え合わせ				
25	フォト検答え合わせ				
26	21. 焦点調節				
27	22. レンズのタイプ				
28	23. 収差				
29, 30	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等	フォトマスター検定公式テキスト				
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	公募作品制作 I		担当教員	佐々木 博之	
実務経験	写真スタジオ経営。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
フォトコンテストに応募することを想定した作品を制作し、実際に応募します。					
到達目標					
フォトコンテスト応募を通じてスキルアップを目指すのはもちろん、過去の作品や入賞結果を分析することで自分自身の作品を客観的に見る能力を養います。					
授業内容					
1	交換レンズの基礎知識				
2	公募製作・実習				
3	広角レンズの基礎知識 1				
4	広角レンズの基礎知識 2				
5	標準レンズの基礎知識 1				
6	標準レンズの基礎知識 2				
7	望遠レンズの基礎知識 1				
8	望遠レンズの基礎知識 2				
9	望遠レンズの基礎知識 3				
10	絞り・ボケの基礎知識 4 (絞りの基本的な役割・ボケの要素)				
11	公募製作・実習				
12	前期まとめ				
13	絞り・ボケの基礎知識 1 (絞りの基本的な役割・ボケの要素)				
14	公募製作・実習				
15	絞り・ボケの基礎知識 2 (絞りの基本的な役割・ボケの要素)				
16	シャッタースピードの役割 1				
17	シャッタースピードの役割 2				
18	光を活かす 1				
19	光を活かす 2				
20	色温度・色調				
21	レンズを活用した表現法 1				
22	レンズを活用した表現法 2				
23	公募製作・実習				
24	オフカメラストロボ撮影 1				
25	オフカメラストロボ撮影 2				
26	オフカメラストロボ撮影 3				
27	オフカメラストロボ撮影 4				
28	オフカメラストロボ撮影 5				
29, 30	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等	「フォトコンライフ」「公募ガイド」				
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	フォトレタッチ I		担当教員	後藤 高紀	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作経験あり。フリーのデザイナー				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
Photoshopを使用し、撮影した写真の修正・レタッチなど、編集処理のテクニックを学びます。					
到達目標					
基本的な色の補正と簡単な合成技術の習得。					
授業内容					
1	Mac基本操作・AdobeID設定など環境準備				
2	Photoshop基本操作（ツールを知る）				
3	Photoshop基本操作（色補正など）				
4	Photoshop基本操作（ゴミ消しなど）				
5	Lightroom（写真現像・管理）				
6	風景レタッチ（電線消し・空合成など）				
7	部分的な色補正・色変更				
8	アハ体験				
9	合成写真（心霊写真）				
10	人物レタッチ				
11	前期課題発表・制作				
12	前期課題制作・提出				
13	前期まとめ				
14	湯気・炎合成				
15	料理レタッチ				
16	レタッチ素材撮影（動物園）				
17	風景レタッチ				
18	風景と人物の合成				
19	弁当写真を使ってポスター制作				
20	弁当写真を使ってポスター制作				
21	弁当写真を使ってポスター制作				
22	コラージュ作品制作（複数の写真を組み合わせ1枚に仕上げる）				
23	コラージュ作品制作（複数の写真を組み合わせ1枚に仕上げる）				
24	コラージュ作品制作（複数の写真を組み合わせ1枚に仕上げる）				
25	写真展DM・ポスター制作（案出し）				
26	写真展DM・ポスター制作（実制作）/後期課題（映画風ポスター制作）				
27	写真展DM・ポスター制作（実制作）/後期課題（映画風ポスター制作）				
28	写真展DM・ポスター制作（入稿まで）/後期課題（映画風ポスター制作）				
29, 30	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等	Photoshop 10年使える逆引き手帖				
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	DTP I		担当教員	後藤 高紀	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作経験あり。フリーのデザイナー				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
PCの基本操作から、Illustratorなどのグラフィックソフトの使い方を学習します。					
到達目標					
DMやポスターを制作出来るようになる。					
授業内容					
1	Mac基本操作・AdobeID設定など環境準備				
2	自己紹介資料作成 (Illustratorをつかって自分のプロフィール作成)				
3	自己紹介資料作成 (Illustratorをつかって自分のプロフィール作成・完成まで)				
4	DM作成 (自分の写真展を想定してDMを作成)				
5	資料作り練習 (文字組など)				
6	資料作り練習 (好きな雑誌を真似て紙面を作ってみる)				
7	資料作り練習 (好きな雑誌を真似て紙面を作ってみる)				
8	レイアウトの基本				
9	レイアウトの基本				
10	レイアウトの基本				
11	前期課題発表・制作				
12	前期課題制作・提出				
13	前期まとめ				
14	イベント告知チラシ制作				
15	カフェチラシ制作				
16	レタッチ素材撮影 (動物園)				
17	映画ポスター再現				
18	映画ポスター再現				
19	弁当写真を使ってポスター制作				
20	弁当写真を使ってポスター制作				
21	弁当写真を使ってポスター制作				
22	コラージュ作品制作 (複数の写真を組み合わせ1枚に仕上げる)				
23	コラージュ作品制作 (複数の写真を組み合わせ1枚に仕上げる)				
24	コラージュ作品制作 (複数の写真を組み合わせ1枚に仕上げる)				
25	写真展DM・ポスター制作 (案出し)				
26	写真展DM・ポスター制作 (実制作) / 後期課題 (映画風ポスター制作)				
27	写真展DM・ポスター制作 (実制作) / 後期課題 (映画風ポスター制作)				
28	写真展DM・ポスター制作 (入稿まで) / 後期課題 (映画風ポスター制作)				
29, 30	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	映像実習 I		担当教員	小野寺 誠	
実務経験	映像制作会社に勤務し、撮影・編集経験がある。				
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
デジタルカメラを使用した、カメラ割り、アングルなどの撮影技術や、ビデオ編集ソフトを利用した繋ぎ合わせ編集・トランジションの使用法などを学習します。					
到達目標					
Adobe Premiere Proを使用して、イメージ動画3本・Vlog動画1本の計4本制作する。					
授業内容					
1, 2	自己紹介・動画撮影と動画編集の基礎				
3, 4	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
5, 6	ロケーションイメージ動画（編集）				
7, 8	ロケーションイメージ動画（編集）				
9, 10	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
11, 12	ロケーションイメージ動画（編集）				
13, 14	ロケーションイメージ動画（編集）				
15, 16	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
17, 18	学校内でのイメージ動画（企画）				
19, 20	学校内でのイメージ動画（撮影）				
21, 22	学校内でのイメージ動画（編集）				
23, 24	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	CM動画オマージュ（企画）				
29, 30	CM動画オマージュ（撮影）				
31, 32	CM動画オマージュ（編集）				
33, 34	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
35, 36	ロケーションイメージ動画（編集）				
37, 38	ロケーションイメージ動画（編集）				
39, 40	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
41, 42	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
43, 44	ロケーションイメージ動画（編集）				
45, 46	ロケーションイメージ動画（編集）				
47, 48	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
49, 50	ショートムービーオマージュ（企画）				
51, 52	ショートムービーオマージュ（撮影）				
53, 54	ショートムービーオマージュ（編集）				
55, 56	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
57~60	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	進級制作		担当教員	阿部 和美	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	1	履修学期	後期	授業形態	実習
授業数	後期17	単位数	後期2	必須／選択	必須
授業目的と概要					
コンセプトやターゲットを考え、サイズ／色／組み方などを含めた作品制作を学びます。					
到達目標					
見る人に驚きや感動を与える作品を制作する。					
授業内容					
1	進級制作 制作作業				
2	進級制作 制作作業				
3	進級制作 制作作業				
4	進級制作 制作作業				
5	進級制作 制作作業				
6	進級制作 制作作業				
7	進級制作 制作作業				
8	進級制作 制作作業				
9	進級制作 制作作業				
10	進級制作 制作作業				
11	進級制作 制作作業				
12	進級制作 制作作業				
13	進級制作 資料制作				
14	プレゼン資料確認				
15	プレゼンテーションのリハーサル				
16,17	進級作品制作／制作内容・進行状況確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	イベント校外実習 I		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
<p>学校内では撮影出来ない、自然を背景としたモデル撮影やドローン空撮などの撮影実習や、学校以外の展示スペースで、授業で撮影した写真を展示する「作品展」を行います。</p>					
到達目標					
<p>実際に現場に行くことでしか得られない、その場の状況や雰囲気などを体感し、作品制作や進路活動に生かす。</p>					
授業内容					
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ 撮影会企画、準備、実施、レタッチ、提出などの一連の流れを体験する。 ・ 作品展企画、準備、DM制作、設営、接客などの一連の流れを体験する。 				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29, 30					
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	キャリアアップガイダンス I		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	1	履修学期	前後期	授業形態	講義
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	キャリアアップガイダンスについて、自己紹介				
2	年間スケジュール確認、組み立て				
3	エナジード研修① 1、2				
4	エナジード研修① 3、4				
5	モデル撮影について2年生と打ち合わせ①				
6	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
7	エナジード研修② 1、2				
8	エナジード研修② 2、3				
9	エナジード研修③ 1、2				
10	モデル撮影について反省・振り返り、写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ				
11	エナジード研修③ 3、4				
12	エナジード研修④ 1、2				
13	前期振り返り				
14	写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ①				
15	写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ②				
16	写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ③				
17	エナジード研修④ 3、4				
18	エナジード研修⑤ 1、2				
19	エナジード研修⑤ 3-4				
20	写真展・モデ撮について反省・振り返り				
21	エナジード研修⑥ 1、2				
22	エナジード研修⑥ 3、4				
23	1年生写真展打ち合わせ・フォトマスター検定について				
24	エナジード研修⑦ 1、2				
25	エナジード研修⑦ 3、4				
26	就職活動について、正社員・派遣社員・アルバイト・フリーランスの違い				
27	履歴書の書き方①				
28	履歴書の書き方②				
29, 30	後期振り返り/進級作品制作				
教科書・資料等	ENAGEED教本				
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100～80点	A評価	79～70点	B評価	69～60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	商品撮影		担当教員	遠藤 功之	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
<p>広告表現の大きなポイントとなる写真。ポスター、雑誌広告など様々なメディアに使用される広告写真の撮影技術を学びます。</p>					
到達目標					
<p>商品の質感、色味を表現し、クライアントやディレクターなどのリクエストに対応出来るスキルを身に付ける。</p>					
授業内容					
1, 2	1年次でのライティング復習①				
3, 4	1年次でのライティング復習②				
5, 6	3灯ライティング				
7, 8	雑貨デザイン科の作品撮影				
9, 10	雑貨デザイン科の作品撮影				
11, 12	1灯ライティング グラデーションの作り方				
13, 14	1灯ライティング ハイライト				
15, 16	1灯ライティング ハイライト+グラデーション				
17, 18	1灯ライティング グラデーション+α				
19, 20	透過光での商品撮影				
21, 22	透過光での商品撮影				
23, 24	ラフ提出				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	広告ポスター撮影① 人物				
29, 30	広告ポスター撮影② 人物				
31, 32	広告ポスター撮影③ 人物				
33, 34	雑貨デザイン科との合同授業 販売会POP作成				
35, 36	雑貨デザイン科との合同授業 販売会POP作成				
37, 38	雑貨デザイン科との合同授業 販売会POP作成				
39, 40	雑貨デザイン科との合同授業 販売会POP作成				
41, 42	卒業制作個人ポスター POP作成				
43, 44	卒業制作個人ポスター POP作成				
45, 46	卒業制作個人ポスター POP作成				
47, 48	卒業制作個人ポスター POP作成				
49~60	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	ポートレート撮影		担当教員	阿部 和美	
実務経験	写真事務所に勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
雑誌、ポスター、Webサイトなどさまざまなメディアに利用されるポートレートの撮影技術を実践的に学びます。					
到達目標					
商業写真におけるポートレート撮影を理解する。					
授業内容					
1, 2	ポートレートにおける心理学とパーソナルカラーと骨格診断				
3, 4	商業写真におけるルール・焦点距離とアングル				
5, 6	被写体のベストアングルをさぐる				
7, 8	証明写真のライティングとスタイリング				
9, 10	証明写真 撮影 リハーサル				
11, 12	模擬面接希望者の証明写真 撮影実習				
13, 14	屋外撮影①（日中シンクロ）				
15, 16	外付けストロボのワイヤレスライティング				
17, 18	スポーツ写真撮影・集合写真撮影				
19, 20	ヘアメイク・スタイリング・ポージングの役割と方法				
21, 22	1灯ライティングとレフ板				
23, 24	2灯ライティングとレフ板				
25, 26	レタッチと前期講評				
27, 28	ポートレートについての実験				
29, 30	スタジオでの多灯ライティング				
31, 32	レンズフィルター				
33, 34	プロジェクター撮影				
35, 36	ペンライトアート撮影				
37, 38	カラーフィルター撮影				
39, 40	ニューボーンフォト				
41, 42	屋外撮影②（まとめ）				
43, 44	創作ポートレート撮影				
45, 46	創作ポートレート撮影				
47, 48	創作ポートレート撮影				
49~60	後期のまとめ				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	創作写真实習Ⅱ		担当教員	小野寺 真希	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
写真を通じ、いかに相手に自分の考えや想いを伝えられるかを考えながら撮影します。さまざまな撮影技法を習得しながら、個性あふれるオリジナルの作品を制作します。					
到達目標					
自分が撮りたいと思う写真を撮れるようになる。					
授業内容					
1, 2	1年次の確認				
3, 4	実習・イメージの具現化				
5, 6	実習・イメージの具現化				
7, 8	実習・イメージの具現化				
9, 10	実習・イメージの具現化				
11, 12	実習・イメージの具現化				
13, 14	実習・イメージの具現化				
15, 16	実習・イメージの具現化				
17, 18	実習・イメージの具現化				
19, 20	実習・イメージの具現化				
21, 22	実習・イメージの具現化				
23, 24	実習・イメージの具現化				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	実習・創造する				
29, 30	実習・創造する				
31, 32	実習・創造する				
33, 34	実習・創造する				
35, 36	実習・創造する				
37, 38	実習・創造する				
39, 40	実習・創造する				
41, 42	実習・創造する				
43, 44	実習・創造する				
45, 46	実習・創造する				
47, 48	実習・創造する				
49~60	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	フォトマスター検定Ⅱ		担当教員	佐々木 博之	
実務経験	写真スタジオ経営。カメラマン				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
写真とカメラに関する知識を習得し、スキルアップや就職などに生かします。					
到達目標					
フォトマスター検定2級または準1級、1級の取得を目指します。					
授業内容					
1	24. 撮影時のレンズの取り扱い				
2	25. 固定用機材				
3	26. コンバージョンレンズ・マウントアダプターなど				
4	27. フィルター				
5	28. その他の撮影周辺機材				
6	29. 機材管理				
7	30. 光の分類				
8	31. ストロボの種類と各部名称①				
9	31. ストロボの種類と各部名称②				
10	32. ストロボ光の調節①				
11	32. ストロボ光の調節②				
12	前期まとめ				
13	33. ストロボ撮影のテクニック①				
14	33. ストロボ撮影のテクニック②				
15	34. 光と色				
16	35. 撮影テクニック				
17	36. カメラポジション				
18	37. 構図				
19	38. プリント				
20	39. 写真の調子/写真の展示				
21	40. 写真やカメラに関するイベント、団体、写真家				
22	試験対策 過去問攻略				
23	フォト検答え合わせ				
24	フォト検答え合わせ				
25~30	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等		フォトマスター検定公式テキスト			
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	公募作品制作Ⅱ		担当教員	佐々木 博之	
実務経験	写真スタジオ経営。カメラマン				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
フォトコンテストに応募することを想定した作品を制作し、実際に応募します。					
到達目標					
テーマを見極めコンセプトを明確にして撮影・応募し、受賞を目指す。					
授業内容					
1	交換レンズの基礎知識				
2	公募製作・実習				
3	広角レンズの基礎知識 1				
4	広角レンズの基礎知識 2				
5	標準レンズの基礎知識 1				
6	標準レンズの基礎知識 2				
7	望遠レンズの基礎知識 1				
8	望遠レンズの基礎知識 2				
9	望遠レンズの基礎知識 3				
10	絞り・ボケの基礎知識 4 (絞りの基本的な役割・ボケの要素)				
11	公募製作・実習				
12	前期まとめ				
13	絞り・ボケの基礎知識 1 (絞りの基本的な役割・ボケの要素)				
14	公募製作・実習				
15	絞り・ボケの基礎知識 2 (絞りの基本的な役割・ボケの要素)				
16	シャッタースピードの役割 1				
17	シャッタースピードの役割 2				
18	光を活かす 1				
19	光を活かす 2				
20	色温度・色調				
21	レンズを活用した表現法 1				
22	レンズを活用した表現法 2				
23	公募製作・実習				
24	オフカメラストロボ撮影				
25~30	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等	「フォトコンライフ」「公募ガイド」				
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	フォトレタッチⅡ		担当教員	後藤 高紀	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作経験あり。フリーのデザイナー				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
撮影した作品の色・コントラスト・シャープネス・ノイズチェック・明るさ・彩度・色相調整などを始め、PCを利用しての写真データの加工・編集などを行います。					
到達目標					
高度な合成技術を身に付け、思い通りの作品を制作出来るようになる。					
授業内容					
1	1年時の復習（教本から宿題）				
2	レタッチ応用（花びらの合成・水面の映り込み）				
3	レタッチ応用（光の表現など）				
4	複雑な被写体の切り抜き				
5	レタッチ応用（動物の合成・髪の毛の切り抜き）				
6	カルタ制作				
7	レタッチ応用（ぼかしの表現・飛沫加工）				
8	写真展準備（作品仕上げ・展示のイメージ作成）				
9	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
10	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
11	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
12	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
13	前期まとめ				
14	写真展DM・ポスター制作				
15	写真展DM・ポスター制作				
16	弁当写真を使ってポスター制作				
17	弁当写真を使ってポスター制作				
18	ドローン実習				
19	コラージュ作品制作				
20	合成作品制作				
21	冊子制作				
22	冊子制作				
23	冊子制作				
24	冊子制作（入稿）				
25~30	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等	Photoshop 10年使える逆引き手帖				
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	DTP II		担当教員	後藤 高紀	
実務経験	広告制作会社に勤務し、デザイン制作経験あり。フリーのデザイナー				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
デザイン、編集、割り付けなどの作業をPCで行い、レイアウト（文字・写真などの整理）の仕方を学びます。					
到達目標					
DMやポスター制作技術を向上させる。					
授業内容					
1	1年時の復習（Illustratorのドリル）				
2	1年時の復習（Illustratorのドリル）				
3	本の制作（企画話し合い）				
4	カルタ制作				
5	カルタ制作				
6	本の制作（台割り・担当ページ決定）				
7	本の制作（ページ毎の内容設定）				
8	写真展準備（作品仕上げ・展示のイメージ作成）				
9	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
10	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
11	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
12	広告制作（自分で撮影、デザイン）				
13	前期まとめ				
14	写真展DM・ポスター制作				
15	写真展DM・ポスター制作				
16	弁当写真を使ってポスター制作				
17	弁当写真を使ってポスター制作				
18	ドローン実習				
19	コラージュ作品制作				
20	合成作品制作				
21	冊子制作				
22	冊子制作				
23	冊子制作				
24	冊子制作（入稿）				
25~30	後期まとめ/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	映像実習Ⅱ		担当教員	小野寺 誠	
実務経験	映像制作会社に勤務し、撮影・編集経験がある。				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期26/後期34	単位数	前期4/後期4	必須/選択	必須
授業目的と概要					
デジタルカメラを使用した、カメラ割り、アングルなどの撮影技術や、ビデオ編集ソフトを利用した繋ぎ合わせ編集・トランジションの使用法などを学習します。					
到達目標					
Adobe Premiere Proを使用して、イメージ動画1本・CM1本・MV2本の計4本制作する。					
授業内容					
1, 2	ロケーションの年間スケジュール決めと個別指導				
3, 4	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
5, 6	ロケーションイメージ動画（編集）				
7, 8	ロケーションイメージ動画（編集）				
9, 10	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
11, 12	ロケーションイメージ動画（編集）				
13, 14	ロケーションイメージ動画（編集）				
15, 16	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
17, 18	学校内でのイメージ動画（企画）テーマ自由				
19, 20	学校内でのイメージ動画（撮影）テーマ自由				
21, 22	学校内でのイメージ動画（編集）テーマ自由				
23, 24	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
25, 26	前期まとめ				
27, 28	CM動画（企画）テーマ自由				
29, 30	CM動画（撮影）テーマ自由				
31, 32	CM動画（編集）テーマ自由				
33, 34	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
35, 36	ロケーションイメージ動画（編集）				
37, 38	ロケーションイメージ動画（編集）				
39, 40	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
41, 42	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
43, 44	ロケーションイメージ動画（編集）				
45, 46	ロケーションイメージ動画（編集）				
47, 48	映像拝見部・進捗確認・質疑応答・各自編集				
49~60	後期まとめ/進級作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	卒業制作		担当教員	小野寺 真希	
実務経験	写真スタジオに勤務し、撮影経験がある。カメラマン				
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
2年間の集大成として制作する卒業制作。コンセプトやターゲットを考え、サイズ/色/組み方などを含めた撮影から、展示方法までを学びます。					
到達目標					
自分が表現したい内容を、写真を通して正しく伝えられるようにする。					
授業内容					
1	自分の方向性を確認				
2	制作①				
3	制作②				
4	制作③				
5	制作④				
6	制作⑤				
7	制作⑥				
8	制作⑦				
9	制作⑧				
10	制作⑨				
11	制作⑩				
12	制作⑪				
13	制作内容・進行状況確認				
14	原点回帰①				
15	原点回帰②				
16	原点回帰③				
17	原点回帰④				
18	原点回帰⑤				
19	原点回帰⑥				
20	原点回帰⑦				
21	原点回帰⑧				
22	原点回帰⑨				
23	原点回帰⑩				
24	原点回帰⑪				
25~30	作品制作/制作内容・進行状況確認				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価	60%	出席状況	20%	平常点	20%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	イベント校外実習Ⅱ		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	実習
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
<p>学校内では撮影出来ない、自然を背景としたモデル撮影やドローン空撮などの撮影実習や、学校以外の展示スペースで、授業で撮影した写真を展示する「作品展」を行います。</p>					
到達目標					
<p>実際に現場に行くことでしか得られない、その場の状況や雰囲気などを体感し、作品制作や進路活動に生かす。</p>					
授業内容					
1	<ul style="list-style-type: none"> ・撮影会企画、準備、実施、レタッチ、提出などの一連の流れを体験する。 ・作品展企画、準備、DM制作、設営、接客などの一連の流れを体験する。 				
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25~30					
教科書・資料等					
成績評価方法・基準 (100点満点、60点以上を合格とする)					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価

デザイン芸術学科 写真映像科					
科目名	キャリアアップガイダンスⅡ		担当教員	萬 あかね	
実務経験					
履修年次	2	履修学期	前後期	授業形態	講義
授業数	前期13/後期17	単位数	前期2/後期2	必須/選択	必須
授業目的と概要					
業界の理解、社会人としての基礎知識UP、個人面談などのカウンセリング。校内行事や研修等の準備、説明などのホームルームを行います。					
到達目標					
希望進路の方向性を決定。報告、連絡、相談を徹底し、自ら進んで物事に取り組む姿勢を身に付ける。					
授業内容					
1	年間スケジュール確認、組み立て①				
2	年間スケジュール確認、組み立て②修正				
3	キャリア診断テスト				
4	自己管理セミナー				
5	モデル撮影について1年生と打ち合わせ①				
6	モデル撮影について1年生と打ち合わせ②				
7	履歴書の書き方① 自己PR				
8	履歴書の書き方② 身だしなみ				
9	履歴書の書き方③ 送付状・お礼状について				
10	ロケーションイメージ動画（撮影）遠隔地撮影（1・2年生合同）				
11	ビジネスメールの送り方				
12	電話マナー、敬語テスト				
13	前期振り返り				
14	写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ①				
15	写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ②				
16	写真展・モデル撮影について2年生と打ち合わせ③				
17	後期スケジュール立て				
18	面接DVD鑑賞				
19	2科合同面接練習				
20	写真展・モデル撮影について反省・振り返り				
21	自己PR、面接対策 個人面談				
22	ビジネスマナーテスト				
23	ビジネスマナーテスト答え合わせ、上座下座について				
24	アートブック作品提出・ハローワークについて、個人面談				
25~30	後期振り返り/卒業作品制作				
教科書・資料等					
成績評価方法・基準（100点満点、60点以上を合格とする）					
課題評価		出席状況	50%	平常点	50%
100~80点	A評価	79~70点	B評価	69~60点	C評価